

教育ボランティアニュース No.8

～教育ボランティアについて詳しく知ろう！！～

2025年4月28日 教育ボランティア学生運営委員会

前期教育ボランティアガイダンス・・・4月16日（水）開催

4月16日に令和7年度前期教育ボランティアガイダンスが開催されました。

参加者153名、受け入れ先は25機関の担当者の方にお越しいただきました。本通信では本会の様子についてご報告させていただきます。

今回のガイダンスでは、長谷川教育学部長をはじめ、教育ボランティア委員長、学生運営委員より、教育ボランティアの意義やボランティアをするに当たっての心構えについてのお話をいただきました。

また地域学習アシスト事業やICT支援学生ボランティア事業についてもお話がありました。教員になった際に大きな力となる課題解決に向けた取組を行うなどの実践力や、ICTの活用が進んでいる現在の教育現場において必要とされる技術を身につけられる大変魅力のある事業だにご紹介いただきました。



教育ボランティア活動では、その日の活動が終わったらずぐにキャリアポに活動の記録を入力することで、その日の振り返りを自身で行うことができます。次の活動の際に前回の反省を生かせるので、教育ボランティアをより実りのあるものにする事ができると、キャリアポの効果的な活用について教えていただきました。

受け入れ先からのガイダンスでは、25の受け入れ先の担当者の方々から、それぞれの教育ボランティアの具体的な内容や、これまでに活動に参加した先輩たちの様子について、お話をいただきました。また、ガイダンスに参加した学生たちに向けて、今後の活動への期待や励ましのメッセージも寄せられました。

ガイダンスの後半には、各受け入れ先のブースに分かれての質疑応答の時間が設けられ、学生たちは関心のある団体のブースを訪れ、さらに詳しい活動内容や実際の申し込み方法、必要な準備などについて、疑問に思ったことを積極的に質問していました。ブースでは、担当者の方々から学生一人一人の質問に丁寧に答えくださり、学生たちにとって非常に有意義な時間となっていました。

1年生にとっては、初めての教育ボランティアで不安や緊張も多いことと思います。しかし、真剣な表情で話を聞き、自ら主体的に動く姿が見られ、教育ボランティアに対する理解や意識を着実に深めている様子がうかがえました。今回のガイダンスが、今後の活動に向けた一歩を踏み出すきっかけとなった学生も多かったのではないかと思います。

教育ボランティアに参加したいけれど迷っている方や教育現場についてわからないことがある方など、ぜひ後期（10月）のガイダンスに参加してください。前期に参加していない方も後期から参加することができます。その他質問等があれば私たち学生運営委員もお答えします。